

第36回 美里町成人式



ハタチのきもち



1月12日(日)、今年度二十歳を迎える123人を対象に第36回美里町成人式が開催され、99人の新成人が参加しました。会場となった遺跡の森館では、旧友との再会に喜ぶ光景や、色鮮やかな振袖を身にまとった新成人の皆さんが家族と一緒に記念写真を撮っている姿などが見られました。

式典の進行や運営は、新成人を代表した8名の役員により行われました。

式典は、福島菜月さんが司会を務め、記念品を田邊颯人さんが町長から受領しました。また、新成人を代表して木村悦士さんが大人になることに対する決意と目標を述べ、三森瑠奈さんが家族や先生、町民の皆さんへの感謝の気持ちを述べました。式典終了後は、主催者や恩師の先生方を交えて、記念撮影を行いました。

一生に一度しかない成人式。新成人の皆さんは、これから始まる新しい道に向かって歩み始めました。

決意



新成人を代表して
意見発表する木村悦士さん

豊かな自然と温かい人たちがいるこの美里町で育ったことに誇りと感謝の気持ちを持ち、新成人としての決意を心に刻み、社会に貢献していくことを約束します。

感謝



新成人を代表して
謝辞を読み上げる三森瑠奈さん

この日を迎えられることが出来たのは、時に厳しく、時に温かく見守ってくれた家族や先生方、地域の皆さまのおかげです。感謝の気持ちでいっぱいです。

今後は、社会人としての自覚を持ち、周囲の環境に感謝し、更なる飛躍を目指して頑張っていきます。

